

新型インフルエンザワクチン 優先接種対象の方の 接種費用を助成します



助成の対象 新型インフル
エンザワクチンを優先
的に接種できる方(うち
次の世帯に属する方
生活保護を受けている世
帯の方
市町村民税非課税世帯の
方
中国残留邦人等の円滑な
帰国の促進及び永住帰国
後の自立の支援に関する
法律による支援支給を受
けている世帯の方
助成の回数など 助成の
回数は、1人2回分まで
で、助成の額は次のとお
りです。
1回目：3600円
2回目：2550円(1
回目と異なる医療機関で
接種した場合3600
円)

助成の方法
代理受領方式：新型イン
フルエンザワクチンの接
種を受ける前に、市から
「新型インフルエンザワ
クチン接種費用助成証明
書」の交付を受け、市内
の委託契約医療機関で接
種を受ける方法です(接種
費用は、市から医療機
関に支払います)。
生活保護を受けている世
帯の方は、「生活保護受
給証明書」の交付を受け、
直接市内の委託契約医療
機関で接種を受けてくだ
さい。

費用を支払った後に、市
に接種費用の助成申請を
する方法です(申請者の
指定口座に接種費用を振
り込みます)。
申請の方法 申請書(健
康課に配置)に、次の書
類を添付し、はんこをお
持ちください。
代理受領方式、償還払い
方式の共通添付書類など
* 市町村民税非課税世帯で
あることが確認できる書
類(平成21年1月1日現
在、あきる野市に住民登
録のある方は必要ありま
せん)
* 基礎疾患のある方は、優
先接種対象者証明書(か
かりつけ医で接種する場
合は必要ありません)
* 妊婦の方は、母子健康手
帳
* それ以外の優先接種対象
者の方は、優先接種対象
者であることを確認でき
る保険証など
償還払い方式
* 新型インフルエンザ予
防接種済証(接種した医療
機関で発行します。)*
* 接種した医療機関で発行
した領収書
* 振込み口座の分かる書類

(提示のみ)
* 生活保護受給証明書(該
当の方のみ)
申請受付場所 健康課予
防係(市役所4階)
新型インフルエンザ
ワクチンの接種回数
1歳から小学校6年生ま
までに相当する年齢の方：
2回
中学校1年生に相当する
方でも、接種時に13歳に
なっていない方は、2回
妊婦の方：1回
基礎疾患のある方：1回
(著しく免疫反応が抑制
されている方は、2回接
種しても差し支えありま
せん。)
中学生・高校生：2回
(今後の臨床試験の結果
により変更になる場合が
あります。)
1歳未満の乳児の保護者
：1回
優先接種対象者のうち、
身体的な理由により予防
接種が受けられない方の
保護者：1回
65歳以上の方：1回
健康成人：1回
問合せ 健康課予防係
(直通558-1191)

東京都 消防褒章を受章

市消防団副団長の窪島秀
夫氏、第5分団長の小机伸
明氏が東京都消防褒章を受
章しました。これは、消防
団員としての長年にわたる
献身的な活躍と数々の功績
が認められたものです。
問合せ 地域防災課防災
安全係



小机伸明氏



窪島秀夫氏

教育委員会委員長に 溝口勲夫氏が再任



溝口勲夫氏

教育委員会委員長に溝口
勲夫氏が再任されました。

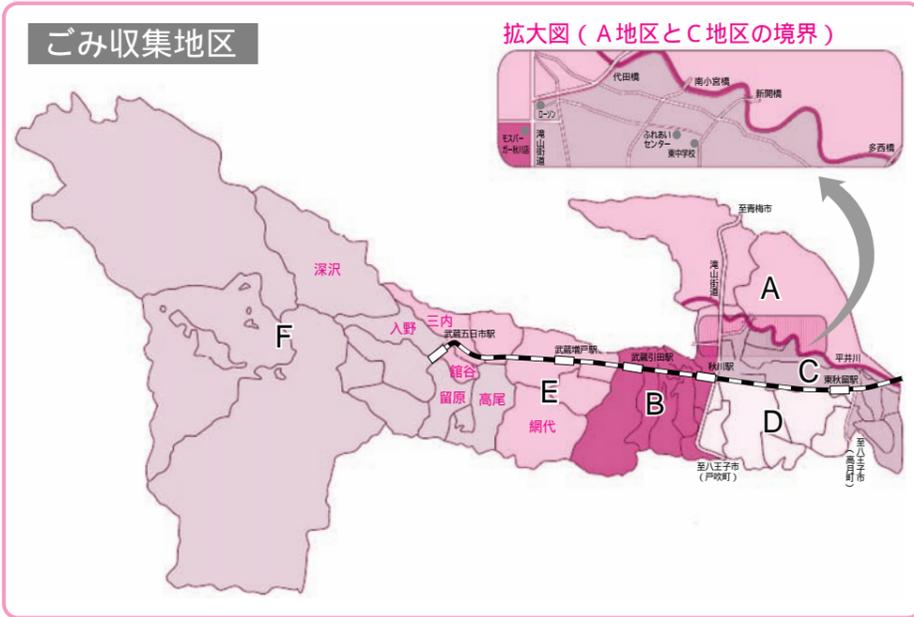
任期は、平成22年11月1日
までです。
また、委員長職務代理者
に古田土暢子氏が再任され
ました。
教育委員会の構成(敬称
略)
委員長：溝口勲夫
委員長職務代理者：古田
土暢子
委員：松村茂夫、山城清
邦
教育長：宮林徹

年末の各地区の種類別の最終収集日

種類 地区	燃やせる ごみ	燃やせない ごみ	資源(缶・金属類、 びん類)有害ごみ	資源(紙類・ 布類)
A地区	12月28日	12月29日	12月23日	12月25日
B地区	12月28日	12月29日	12月16日	12月18日
C地区	12月29日	12月24日	12月21日	12月16日
D地区	12月29日	12月24日	12月28日	12月23日
E地区	12月28日	12月25日	12月22日	12月23日
F地区	12月28日	12月25日	12月15日	12月16日

1月の各地区の資源の収集日 印の収集日が通常の週と変わっています。

種類地区	資源(缶・金属類、びん類)有害ごみ	資源(紙類、布類)
A地区	1月13日・27日	1月15日・29日
B地区	1月6日・20日	1月8日・22日
C地区	1月4日・18日	1月6日・20日
D地区	1月11日・25日	1月13日・27日
E地区	1月12日・26日	1月13日・27日
F地区	1月5日・19日	1月6日・20日



年末のごみは早めに少しずつ出しましょう

市長コラム

No.22

澄み渡る晩秋の空の下、
四辺の紅葉は散り惜しむか
のように最後の輝きを放っ
ています。そして、日一日
と寒さも加わり一年の締め
くくりの月となりました。
振り返れば、行革の年と
して始まった今年も、また
たく間に時間が過ぎて行き
ました。世界規模の経済不
況の影響による財政の厳し
さは、どこの自治体も同じ
で全国的なものとなってい
ます。その中で、あきる野
市は今年最優先事業を全
小中学校の耐震化に定めて
3か年計画を立て、限られ
た財源をここに振り向ける
ことを決定しました。幸い、
国と都の財政支援があり、
一部の学校の校舎の耐震化
が今年完了しています。
地域防災については、町
内会・自治会の協力により
新しい住民組織として防災
安心地域委員会がスタート

年末年始のごみ収集

年末になると、ごみの量
がたいへん多くなります。
一度にたくさんのごみを出
すと、収集できなくなるこ
とがありますので、少しづ
つ出すようお願いいたします。
年末・年始のごみ収集
年末は12月29日(火)まで、
年始は平成22年1月4日
(月)から収集します。
ペットボトル 12月29日
(火)から平成22年1月3日
(日)までの間は回収しませ

あきる野市長
白井 孝

し、先月、市の総合防災訓
練を実施したところ、地域
の皆さんが避難訓練などに
延べ6000人以上参加し
ました。
市民参加の協働のまちづ
くりは、防災だけでなく行
政の全分野で推進しました。
地域の活性化を目指す地域
経済活性化戦略委員会を立
ち上げ、市内各地区で活発
な活動が行われました。一
方あきる野市のヴィジョン
として掲げた「環境都市」
をつくるため、緑の自然に
目を向けた「郷土の恵みの
森」構想も策定しています。
そして地球温暖化対策を進
める国や都と一緒に取り組
むことにより、森の復権を
果たそうと考えています。
政治、経済が激動の1年
でした。そんな世相の中
で、夢を描き、市民の皆
様の協力で各種のイベン
トが盛大に行われ、協働の
まちづくりが進化したと思
います。